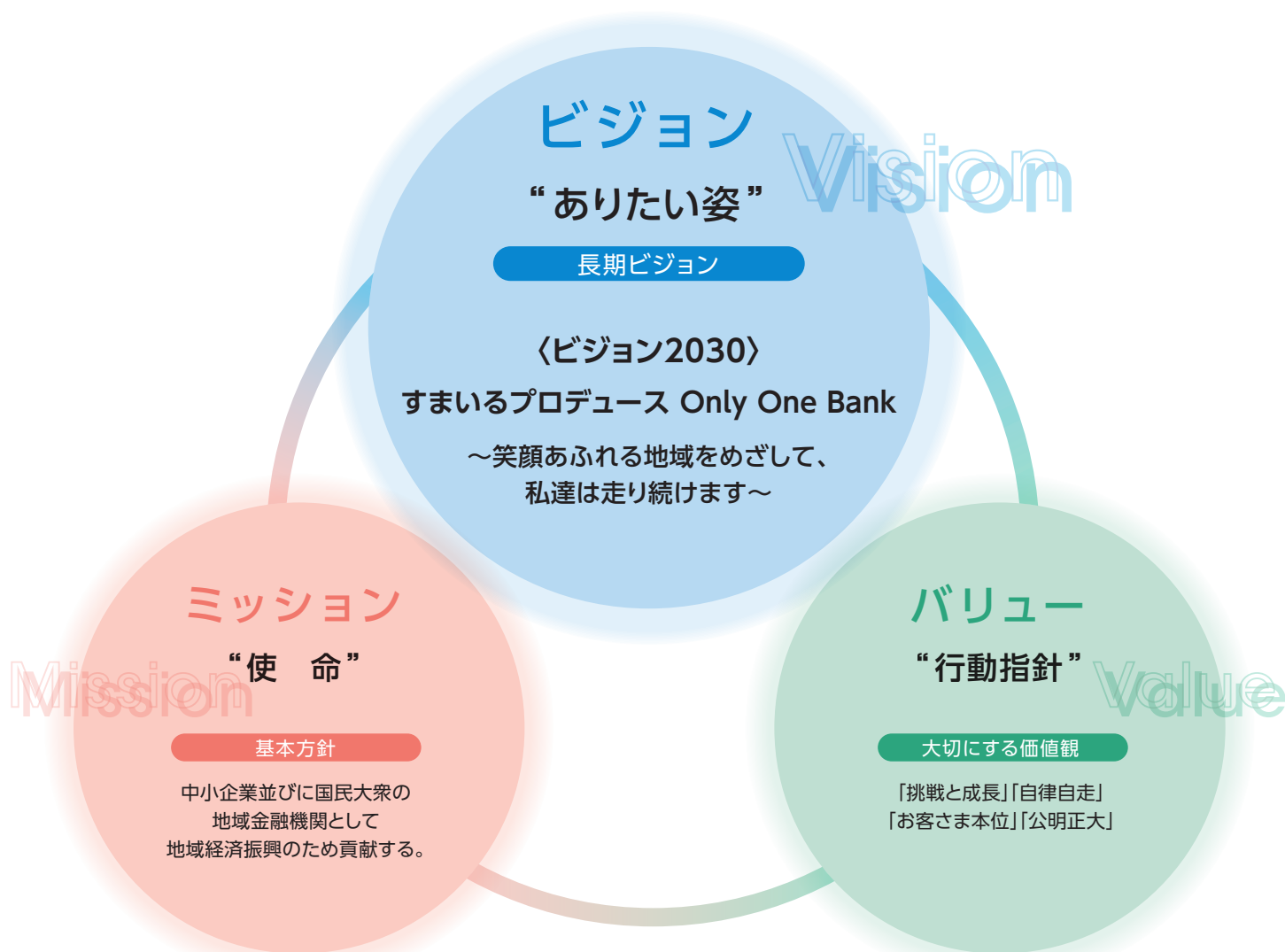


ビジョン2030

2030年度に創立80周年を迎えるにあたり、長期的に目指すべきありたい姿として、新長期ビジョン「ビジョン2030」を策定しました。

全役職員で共有する金庫のミッション・ビジョン・バリュー



● 第11次中期経営計画（2024年4月1日～2027年3月31日）

■ ビジョン2030を実現するための土台づくりの3年間として第11次中期経営計画を策定しました。

戦略1	戦略2	戦略3
永遠のファンを増やす ～地域支援力の更なる強化～	笑顔の組織をつくる ～お客さま、職員満足度向上に向けた 庫内環境づくり～	金庫の価値を高める ～持続的成長を実現する基盤の構築～
コンプライアンス・リスク管理態勢の更なる強化		
横断的な取り組み DX・GXへの取り組み		

主要計数目標

第11次中期経営計画の2年目(2025年度)の実績と、第11次中期経営計画の3年目(2026年度)の目標は次の通りです。

指標	項 目	2025年度目標	2025年度実績	2026年度目標
規 模	預金残高(期中平均残高)	23,300億円	23,213億円	23,220億円
	貸出金残高(期中平均残高)	12,300億円	12,250億円	12,600億円
収益性	お客さま向けサービス業務粗利益(※)	12,700百万円	12,472百万円	13,900百万円
	コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	5,200百万円	5,382百万円	5,300百万円
生産性	コアOHR (投資信託解約損益、減価償却費、預金保険料を除く)	70.00%以下	68.79%	70.00%以下

※お客さま向けサービス業務粗利益＝貸出金利息－預金利息×預貸率＋役務取引等利益

第11次中期経営計画2年目(2025年度)のご報告

●損益の状況

2025年度は、経常利益43億円、当期純利益32億円となりました。

(単位：百万円)

	2024年度	2025年度	増 減
業務粗利益	20,024	18,507	△1,516
資金利益	18,224	19,188	963
役務取引等利益	1,336	1,263	△73
その他業務利益	463	△1,943	△2,407
(うち国債等債券関係損益)	119	△2,492	△2,611
経費	15,595	16,422	826
人件費	10,112	10,735	623
物件費	4,930	5,046	116
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益(※1)	4,428	2,085	△2,343
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)(※2)	4,882	5,382	500
臨時損益	873	2,235	1,362
不良債権処理損益	△95	△260	△164
株式等関係損益	714	2,034	1,320
経常利益	5,299	4,313	△986
特別損益	△60	△92	△32
当期純利益	3,988	3,275	△712

※1 業務純益とは、金庫の基本的業務に係る利益です。

※2 コア業務純益(投資信託解約損益を除く)とは、業務純益から、一時的な変動要因(一般貸倒引当金繰入額、国債等債券関係損益および投資信託解約損益)を除いた、より実質的な収益力を表す利益です。